

令和5年度 避難計画（原子力災害時）の自己点検チェックシート

各項目について、以下により点検結果を記載してください。達成できていない場合は、各チェック項目内のポイントを参考に計画の見直しを行うなどの対応をお願いします。

項目	チェック項目	現時点の点検結果	対応予定
1 島根県広域避難計画との整合性	作成された計画は、施設の現状にあった避難計画になっていますか。 <ポイント> PAZ、UPZによって、緊急事態の区分毎に対応が異なります。PAZ（発電所から約5km）、UPZ（5kmから約30km）詳細はガイドラインを確認ください。		
2 職員の招集・参集基準役割分担	避難時の役割分担は最新化されていますか。また、職員へ役割の説明や、緊急事態の区分に応じて職員の招集・参集基準を設けていますか。 <ポイント> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網に役割分担を記載するなどの方法で1年に1度以上役割分担の確認をお願いします。また、同封している初動業務必携を活用するなど職員の方へ研修をお願いします。 ・班体制や役割分担は、施設の規模に応じた計画になっているか。グループホームでは、班体制でなく、少人数の対応を検討するなど施設の規模に応じた対応をお願いします。 		
3 情報収集方法	原子力災害情報の入手方法をリストアップしていますか。 <ポイント> 災害発生時、テレビ（〇〇チャンネルを付ける）や島根県のメールサービスである「しまね防災メール」を利用するなど。情報収集の手段を確認しましょう。		
4 広域福祉避難所と避難ルート	広域福祉避難所の場所や避難ルートを確認していますか。 <ポイント> 島根県広域避難計画附属資料、避難ルートマップの確認をしましょう。 島根県避難ルートマップ（島根県原子力安全対策課）		
5 設備等の定期的な点検	防災用設備の点検や不備欠陥設備等の改善は、行われていますか。 <ポイント> 原子力災害時は屋内退避が重要です。換気扇の破損や窓ガラスなど屋内退避が可能となるよう定期的な改善をお願いします。		
6 備蓄品及び非常持ち出し品の準備	災害時に必要な食糧などの備蓄品や非常持ち出し品のリストを作成していますか。 <ポイント> 原子力災害時の避難計画専用でなく、火災避難訓練等で利用している非常持ち出し品リストを活用することが考えられます。		
7 施設利用者状況の把握（最新化）	利用者に関する情報を一覧表は最新化されていますか。 <ポイント> 原子力災害時の避難計画専用でなく、既存の名簿等で代用することも考えられます。		
	車椅子やストレッチャー等による移送の要否や医療的ケアの実施状況を入所者ごとに把握していますか。 <ポイント> 原子力災害時の避難計画専用でなく、ケアプラン等で代用することも考えられます。		
8 訓練の実施	定期的に 原子力災害を想定した防災訓練 を実施していますか。 <ポイント> 朝礼・夕礼を活用し、役割分担の確認や屋内退避を想定した訓練を実施してみましょう。		

<点検結果の回答方法>

現時点の点検結果	達成出来ている	○	対応予定	2024年3月31日迄に対応見込み	○
	できていない	×		2024年3月31日迄に対応困難	×
	その他	△			△

<施設名等>

施設名称	回答者名	連絡先電話番号	回答日
			令和 年 月 日